ホームページ制作で必要な工夫は、ユーザ体験(UX)を如何に向上させるかだと我々は考えています。

このサイトでは、以下4点を重点的にサイト構成を考えました。

皆さんも参考にして下さい。

**1クリック数やスクロール回数を少なくする構成**

**2サイトで用いる配色は限定する**

**3画像データなどは圧縮し、軽量化による回線負担軽減**

**4読みやい、文字の大きさや構成を考える**

　　　　01クリック数やスクロール回数を少なくする構成

ここは一番こだわりました。クリックしないと何が記載されているのか

不明なボタンがあると**不要なクリック回数が増え、ユーザに不満がたまります。**

クリックしないと内容が表示されない、ハンバーガーメニュー等のボタン仕様は使わないようにし、ボタンに表示するフレーズも分かりやすさを重視したものにしました。

　また、ページの長さが増加しスクロール操作が増えるとUXは下がります。

その為、記事ページでは常に画面左側にサイドメニューを常駐したり

読者が読んでいる最中に、シェアなどやいいねとったリアクションがし易い

ボタン配置にしました。

このサイトでは画面右側の余白部に常駐設定しました。

　02 サイトで用いる配色は限定する

サイト内で使用する色の種類が増えると、どれが重要な情報なのか脳が散乱します。  
ユーザ側に伝えたい情報がしっかり伝わるように配色は限定しましょう。

ページ内で使用する色は5色以内に抑えるのが理想です。  
デザイン的にも、レイアウトを組みやすくなります。

**3画像データなどは圧縮し、軽量化による回線負担軽減**

　サイトのデータ量が増えると、サイトの読み込み時間が増加し、UXが低下する

可能性があります。  
グーグルのSEOでも重視されている項目で、おおむね5MB以上のサイトは検索に

引っ掛かりにくくなると言われています。

本サイトでも、以後紹介するサイト等で画像圧縮などを行い、サイトのデータ量軽量化に向けて工夫しました。

**4読みやい、文字の大きさや構成を考える**

記事やページごとに、使用するフォントやサイズが違っていては統一感に欠けますし

ユーザ側も見にくく感じます。  
**フォントの種類・行間・文字間・フォントサイズ**　最低限この4つは全てのページでそろえましょう。